

市川市東山魁夷記念館 開館15周年記念通常展「風景画家 東山魁夷の軌跡 I 戦時中から戦後のあゆみ」 1F 出品目録

2020(令和2)年8月1日(土)～9月27日(日)

1926(大正15)年、東京美術学校日本画科に入学した東山魁夷は、初めての夏休みに友人らと木曾川沿いに八日間の写生旅行に赴いています。この経験は、その後の画業にも深く結びつくものとなり、1929(昭和4)年には、第10回帝展の初入選も叶えて画壇への一步を踏み出しました。過酷な戦争体験を経た戦後は、日展出品作《残照》の発表という転機をむかえ、代表作《道》に象徴されるように、風景画家として堅実なあゆみを続けてゆきます。その後の躍進は目覚ましく、国民的日本画家として充実した画業を展開しました。

開館15周年を記念しての通常展第一期は、生涯をとおして遍歴の旅をつづけた風景画家 東山魁夷の軌跡を辿ります。



	年	備考
両親にあてた手紙	1926(大正15)	
『丹青指南』	1926(大正15)	東京美術学校々友会
父親にあてた手紙(昭和4年7月5日付)	1929(昭和4)	
『少年倶楽部』	1931(昭和6)	大日本雄弁会講談社
『保健同人』	1946(昭和21)～	保健同人社
『TOKYO』	1959(昭和34)	彌生画廊
『森と湖の国－東山魁夷北欧画集－』	1963(昭和38)	美術出版社
『京洛四季』	1969(昭和44)	新潮社
『窓』	1971(昭和46)	新潮社
天然岩絵具		
唐招提寺御影堂模型(1/45)	2007(平成19)	
『唐招提寺への道』	1975(昭和50)	新潮社
『東山魁夷画文集別巻 自伝抄 旅の環』	1980(昭和55)	新潮社

	年	備考
『Barrabart』		ヨハン・ファブリシウス著
弟にあてた葉書「バラバルト」	1939(昭和14)	
弟からの手紙(昭和15年2月13日付)	1940(昭和15)	
弟・泰介のノートの書き写し	1946(昭和21)頃	
『わが遍歴の山河』	1957(昭和32)	新潮社
中国旅行の記録	1943(昭和18)	
高山疎開の記録	1945(昭和20)	
小諸滞在の記録	1945(昭和20)	
従軍時の記録	1945(昭和20)	
双六(KING KONG/怪奇島探険双六)	1945(昭和20)頃	
東山魁夷使用の岩絵具		
孔雀石、藍銅鉱、岩絵具(群青)		
膠、「絵具の溶き方」		
胡粉、イタボガキ、ホタテ		
「下図について」		

*都合により展示資料が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

市川市東山魁夷記念館 開館15周年記念通常展「風景画家 東山魁夷の軌跡 I 戦時中から戦後のあゆみ」 2F 出品目録

2020(令和2)年8月1日(土)～9月27日(日)

木版画 木材を版に用いた凸版画。
 リトグラフ 石版画。近年ではアルミ等の金属の版が用いられる。油と水の反発を利用した平版画。
 セリグラフ 絹を版に用いたためシルクスクリーンとも言う。インクの通過する穴と通過しない部分を作った版を用いた孔版画。
 ピエゾグラフ 筆のタッチや画材の質感をデジタルプリントでリアルに表現するセイコーエプソン(株)のデジタル印刷技法。
 複製画 特殊印刷による複製。

*都合により展示作品が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

No.	作品名	制作年	技法・材質、形状	画寸(cm)	備考
1	灘江千里 りこうせんり	1992(平成4)	木版画・紙、額装	30.1×41.7	原画:灘江千里(スケッチ) 1976年 長野県信濃美術館 東山魁夷館蔵(27.7×38.0cm)
2	灘江月明 りこうげつめい	1989(平成元)	木版画・紙、額装	30.3×43.0	原画:灘江月明 1978年 (65.0×92.0cm)
3	宵桜 よいざくら	1991(平成3)	セリグラフ・紙、額装	32.3×45.6	原画:宵桜 1982年 (65.0×92.0cm)
4	狭霧晴れゆく さぎりはれゆく	1998(平成10)	リトグラフ・紙、額装	40.6×60.7	原画:狭霧晴れゆく 1963-71年頃 (67.0×100.0cm)
5	晴れゆく湖 はれゆくみずうみ	1996(平成8)	リトグラフ・紙、額装	32.8×45.5	原画:晴れゆく湖 1985年 (33.2×46.2cm)
6	日月四季図(プラン) じつげつしきず(ぷらん)	1959(昭和34)	インク・紙、額装	17.0×37.7	東宮御所壁画《日月四季図》(1960年)のための準備作
7	日月四季図(小下図) じつげつしきず(こしたず)	1959(昭和34)	紙本彩色、額装	9.2×104.0	東宮御所壁画《日月四季図》(1960年)のための準備作
8	潮音 ちょうおん	1995(平成7)	セリグラフ・紙、額装	31.5×53.0	原画:潮音 1966年 (123.8×212.0cm)
9	満ち来る潮 みちくるうしお	1994(平成6)	木版画・紙、額装	26.0×55.0	原画:満ち来る潮(部分) 1970年 山種美術館蔵 (207.5×909.0cm)
10	萬緑新(中下図) ばんりよくあらた(ちゅうしたず)	1961(昭和36)	紙本彩色、額装	71.2×62.7	皇居吹上御所御用命画のための準備作
11	萬緑新(大下図) ばんりよくあらた(おおしたず)	1961(昭和36)	コンテ・紙、額装	174.5×149.5	皇居吹上御所御用命画のための準備作
12	溪音 けいおん	1993(平成5)	木版画・紙、額装	50.0×34.5	原画:溪音 1986年 東京藝術大学大学美術館蔵 (169.0×117.3cm)
13	朝雲 ちょううん	1995(平成7)	木版画・紙、額装	33.5×46.7	原画:朝雲 1973年(習作) 長野県信濃美術館 東山魁夷館蔵(33.1×46.1cm)
14	春の曙 はるのあけぼの	2003(平成15)	リトグラフ・紙、額装	46.2×65.3	原画:春の曙 1975年 (65.0×92.0cm)
15	吉野の春 よしののはる	1994(平成6)	リトグラフ・紙、額装	37.3×53.0	原画:吉野の春(スケッチ) 1973-85年 長野県信濃美術館 東山魁夷館蔵 (31.0×44.0cm)
16	秋思 しゅうし	2005(平成17)	ピエゾグラフ・紙、額装	145.8×121.0	原画:秋思 1988年 長野県信濃美術館 東山魁夷館蔵 (146.0×120.0cm)
17	室生暮雪 むろうぼせつ	1992(平成4)	木版画・紙、額装	43.0×30.3	原画:室生暮雪(習作) 1973-85年 長野県信濃美術館 東山魁夷館蔵 (44.0×31.0cm)
18	濤声 とうせい	1994(平成6)	リトグラフ・紙、額装	57.6~62.5×642.4	原画:濤声 1975年 唐招提寺蔵 (178.4~192.7×1984.0cm)
19	山雲 さんうん	2004(平成16)	複製画・紙、額装	34.3×76.5	原画:山雲(部分) 1975年 唐招提寺蔵(床の間壁面・287.0×643.8cm)
20	書「山雲濤声」 しょ「さんうんとうせい」		紙本墨書、額装	120.9×31.0	

※E.A. エプルーブアルティスト(epreuve d'artiste・仏語)の略。作者保存用の意。 ※H.C. オル・コメルス(hors commerce・仏語)の略。非売品の意。